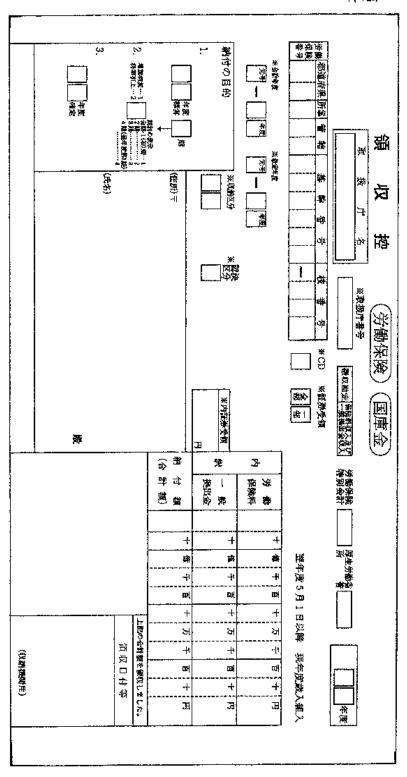


第二片



日本総行(本店・安店・代経店又は家入代理店)、 所録領通灯県労働船、 所職労働基準素者署		(氏名)				(住馬) 〒				#	8
が 動								" 以外交 (中)	<b>神</b>		名 ※原数序备号
<b>用唇北塞斯斯際級級</b>	769				E E		3	災內在泰安鎮	<u> </u>	(20 ) (20 ) (20 ) (30 ) (40 )	<b>表表现</b>
					(1)	车		   <del> </del>	労 <b>傷</b>		労働保険 特別会計
						+ +	<del></del>	+ <b>辞</b>	+	% Est	到握
						<del>-</del>	·		+	幾年度5月	厚生分离谷   廣
						Þ	<u></u>	쁘	먮	_	
				<u> -</u>	 	<del>-</del> 		+ 	++ 	<b>整</b> 72 1	
_			   <u>第</u>	1900	<b>-</b>	ઇ + +	. <b></b> -	ᆈ	万 		·
# 			麦	調を			<del></del> -	DN:		英	
() () () () () () () () () () () () () (			衡板日体等	113		 H		+	+	漢	\ <u></u>
_			কান -	上記の合計数を例収しました。	^	1	••	3	Ę	現年度以入組入	

## 注意。

- 1 ※甲のしいた欄は記載しないで下さい。
- 2 納付額を記入するとさは、必ずその前に「¥」記号を付して下さい。
- この納付書は、3枚1組となっていますから、3枚とも納付の場所に提出して下さい。

## 重ん

- 用紙の寸法は、各片ともおおむね紙11cm、横21cmとする。
- 各片は、左端をのり付けその他の方法により接続するものとする。
- 番号」とあるのは「取扱庁番号欄」と読み替えるものとする。 別紙第4号書式の備考4、14及び15は本書式に準用する。この場合において、別紙第4号書式の備考4中「取扱庁名欄の
- 住所氏名牘は、在端から4.3cm、上端から6.0cmの部分に簇4.3cm、横8cmの大当さに霰けること。
- ហ 納入者に本書式に係る納付情報により納付させようとするときは、当該納付に必要な事項を記載すること。
- 必要があるときは、各欄の配置を著しく変更することなく所要の調整を加えることができる。
- ときは、2にかかわらず、連続して接続した各片に共通する事項を印字する方法によることができる。 日本産業規格 X0012(情報処理用語(データ媒体、記憶装置及び関連装置))に規定する非衝撃式印字装置により印字す